



かながわ「福島応援」プロジェクト

2023年度 定例総会（第12回）

福島の元気に！

福島笑顔に！

福島に長く関わる！

「福島を訪れ、現地の方々の声を聞きましょう」

■ 日時 : 2023年6月4日（土） 12:30～14:45

■ 場所 : 「新横浜ホール 第1会議室」新横浜 加瀬ビル88 2F

式次第

1. 12:30 開会挨拶 / 代表 渡辺孝彦
2. 12:35 議長選出 / 議事録署名人選出
3. 12:40 総会成立確認（正会員の過半数出席）
4. 12:45 議案・審議
 - 12:45 第1号議案 2022年度活動・会計実績 [渡辺]
 - 12:55 第2号議案 2023年度監事監査報告 [田村]
 - 13:00 第3号議案 2023年度役員（異動報告 [渡辺]
 - 13:10 第4号議案 2023年度活動・予算計画 [渡辺]
 - 13:20 福島の現況報告 [東]
5. 13:30 今後の運営・活動へ討議・意見交換 [渡辺]
6. 14:40 閉会挨拶（10分休憩後、15:00から勉強会）

<第1号議案> 2022年度活動実績 [報告:渡辺]

《事業1》 現地活動 事業担当：渡辺、東

<p>計画</p>	<p>現地が必要とする復旧復興のニーズに応え、一緒に汗をかく、つながる。毎月1便を計画する。 (1)活動は、会員の企画・発案、事業担当が企画して推進する。 (2)8人～10人乗りレンタカーで計画 (3)活動に加えてミニ視察研修など一泊二日で地元の様子を見ることのできる企画を進める。</p>
<p>実績</p>	<p>○ コロナ禍の状況をみながら、現地集合、レンタカー、自家用車利用などで実施した。 7便実施した。(内3便は、現地状況で見合せた) (実施) 葛尾田植え、相馬野馬追、葛尾田稲刈り、ふたばダルマ市 (見合せ) 田村ホップ収穫、そうぼろ、吾妻山麓醸造所</p>

《事業2》 連携活動 事業担当：東、渡辺、長崎

<p>計画</p>	<p>被災・避難当事者のためのつなぎ手となり、他団体や行政との連携を図る。 年4回程計画する。 (1)各種交流会、情報連携会議に出席する</p>
<p>実績</p>	<p>○ 現地訪問を含めて、他団体・行政との連携を進めた。 ①SSVN総会、運営委員会、広報部会に出席 ②あゆむ会理事会、総会に出席 ③現地訪問で、双葉8町村、南相馬市、相馬市、福島市、郡山市、二本松市、古殿町など</p>

<第1号議案> 2022年度活動実績 [報告:渡辺]

《事業3》 視察研修 事業担当：渡辺、東

<p>計画</p>	<p>福島県内の地域を訪問して視察研修を実施し、福島の当時・今・これからを伝えていく 11月に計画する。</p> <p>(1)実施形態：小型バス、一泊（各自実費） (2)視察計画：1Fおよび中間貯蔵施設（調整）</p>
<p>実績</p>	<p>◎ <u>新型コロナウイルス感染防止を図り、横浜からバスで実施した。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：2022年11月19日（土）～20日（日） ・視察先：イチエフ、双葉町（新庁舎、駅西住宅のご案内） ・移動：横浜から(株)シティアクセスの中型バス。参加者：16名

《事業4》 情報発信 事業担当：東、渡辺、平野 市民活動フェア：矢島

<p>計画</p>	<p>講演会、勉強会、オンラインイベント等を通じて、福島の現状、生の声を神奈川に伝える。</p> <p>(1)【勉強会】2022年6月18日（土） (2)【講演会】2023年1月14日（土） (3)【市民活動フェア2022】</p>
<p>実績</p>	<p>◎ <u>新型コロナウイルス感染防止を図り、各オンラインで実施した。</u></p> <p>(1)【勉強会】2022年6月18日（土） 実施 (2)【講演会】2023年1月14日（土） 実施 (3)【市民活動フェア2022】 実施</p>



<第1号議案> 2022年度活動実績 [報告:渡辺]

《事業5》 災害復旧支援 事業担当：平野、渡辺

計画	<p>動ける体制を整える。災害時の支援要請に応じ活動する。</p> <p>(1)国内で自然災害等が発生した場合に現地活動に限らず、動ける体制整備。 (2)実際の活動については現地の状況に応じて決定する。平時から他団体との情報交換。</p>
実績	<p>◎ 福島県沖地震による南相馬市、相馬市の支援にあたった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5便を計画して、4便実施した。南相馬市鹿島区2便（内1便中止）、相馬市3便たすけつと相馬とつながりを持った。 ・ 支援寄付として71,000円を預かり。南相馬、相馬の活動先へ寄付を行った。

《維持管理》 現地訪問等 担当：渡辺、東

計画	<p>福島県内の民間団体、個人、行政とのつながりの維持を目的とした現地訪問を実施する。年4回実施する。総会は6月18日。</p>
実績	<p>◎ 過年度訪問できなかった分、今年度積極的に訪問を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5回実施した。#1(楡葉町、富岡町、浪江町、大熊町)、#2(双葉町、浪江町、葛尾村、福島市) #3(二本松市、郡山市、山城屋地区)、#4(南相馬市、相馬市)、#5(川内村、郡山市、古殿町)

《有志活動》

計画	<p>スポット。「美味しいふくしま」を通して福島の食、文化、地域の魅力を伝えるなど。</p>
実績	<p>相馬野馬追観戦</p>



<第1号議案> 2022年度会計実績 [報告:渡辺]

(単位:円)

科目	事業1 現地活動	事業2 連携活動	事業3 視察研修	事業4 情報発信	事業5 災害支援	事業 部門計	維持管理	合計
I 経常収益								
※1 1. 受取会費(新規) 【事業計画	0	0	0	0	0	0	72,000	72,000
	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
※1 2. 受取寄付金(新規) 【事業計画	100,000	73,000	0	0	0	173,000	324,541	497,541
	100,000	70,000	0	0	0	170,000	0	170,000
※1 3. 受取支援金等 【事業計画	0	50,000	100,000	150,000	0	300,000	0	300,000
	0	0	100,000	150,000	0	250,000	0	250,000
※1 4. 受取目的寄付等 (※2助成金)【事業計画	0	0	0	0	79,000	79,000	0	79,000
	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 事業収益(参加費) 【事業計画	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 6. 前期繰越金(寄付)	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 7. 前期繰越金(目的)	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 8. 前期繰越金(会費)	272,000	72,000	237,000	371,000	100,000	1,052,000	364,841	1,416,841
9. その他収益	0	30,000	0	0	0	30,000	13	30,013
経常収益計	372,000	225,000	337,000	521,000	179,000	1,634,000	761,395	2,395,395
【事業計画計	372,000	142,000	337,000	521,000	100,000	1,472,000	464,841	1,936,841
その他経費計	65,589	66,430	314,601	161,286	176,248	784,154	408,099	1,192,253
経常費用計	65,589	66,430	314,601	161,286	176,248	784,154	408,099	1,192,253
当期経常増減額	306,411	158,570	22,399	359,714	2,752	849,846	353,296	1,203,142



<第2号議案> 2022年度監事監査 [報告:田村]

監事監査の目的	監事監査結果
<p>1. 役割 監事はkfop活動を独立した立場でkfop会計および事業の実施状況を監査する。 不備、不具合、改善点があれば、指摘および改善を指導する。</p> <p>2. 位置付け 正会員であるが、総会（事業計画、実績）の議決権は有しない（独立の立場）</p> <p>3. 監査サイクル 監査は四半期毎に行い、代表宛に報告する。 年度末に年度の監事監査を行い、代表に報告する。</p> <p>4. 目的1：事業監査 事業、規約、期初計画に沿う事業実施であるか</p> <p>目的2：会計監査 事業、規約、期初計画に沿う会計実施であるか</p>	<p>かながわ「福島応援」プロジェクト（以下、「kfop」という。）の2023年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の事業及び会計について監査したので報告する。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1. 監査方法の概要</p> <p>役員及び会員等と意思の疎通を図るべく定例会や現地活動等に出席し、代表から状況について報告を受け、さらにホームページや重要な関係書類を閲覧し、事業及び会計について監査した。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>2. 監査結果</p> <p>詳細次ページ、監査報告書は別添。</p> <p style="text-align: right;">2023（令和5）年6月4日</p> </div>





<第2号議案> 2022年度監事監査 [報告:田村]

1) 事業監査

2022年度として、福島訪問便を含めて17便を計画し14便実施（3便は見合わせ）、勉強会、視察研修、講演会と主要な発信も行った。事業参加者は、延べ283人、活動便参加者（福島訪問を含む）は54人/17便であった。

2) 会計監査

会計収支元帳、預金通帳、領収書等証拠書類、財務諸表、損益計算書はすべて相違なく適正である。収支に関して、**2022年度の実質収入は978,554円**である。
(内訳 会費：72,000円、一般寄付：497,541円、目的寄付：79,000円、ご支援金300,000円、他)
2023年度は、一人でも多くの方の会員更新、ご寄付も期待し、福島への関心を持ち続けていただくよう、活動、発信を続けて欲しい。

3) 監事提言

- ・月に1回の定例会では、事前の議事の発信を行い、常に報告連絡相談を大事に丁寧な運営を行っている。
- ・「2023年度の活動計画案」には、現地の団体や街の人達と繋がり、元気を生み出す活動「kfop Green Project」を企画した。新しい活動を生み出している。
- ・「無理せず、できることを、できるときに、できる範囲で」会員を大事にした姿勢と、更に会員を増やしたい。



<第3号議案> 2023年度役員

[報告:渡辺]

役員				事業担当役員		
区分	役割	氏名	兼務等	事業	事業名	主担当
役員	代表	渡辺 孝彦	会計、渉外、 あゆむ会 副理事長 SSVN運営委員	事業1	現地活動	渡辺孝彦,東 尚子
		東 尚子		事業2	連携活動	東 尚子,渡辺孝彦,長崎羊子
	広報	平野 香誉子		事業3	視察研修	渡辺孝彦,東 尚子
		長崎 羊子		事業4	情報発信 ※1	東 尚子,渡辺孝彦, 平野香誉子
				事業5	災害復旧支援	平野香誉子,東 尚子, 渡辺孝彦
監事		田村 武司	事業監査、会計監査	維持管理	渡辺孝彦,東 尚子	
				有志活動 ※2	全役員	

**役員は2022年度から2年の任期です。
今回は、事業担当の見直し報告です。**

※1 情報発信の「市民活動フェア」は正会員の矢島國紀さんに担当をお願いしています。

※2 「美味しいふくしま」は有志活動の一つです。



<第4号議案> 2023年度活動計画 [報告:渡辺]

《事業1》 現地活動 事業担当：渡辺、東

<p>計画</p>	<p>福島県内の復旧復興、新たな地域づくり、なりわいづくり、交流人口拡大等の一助となるために一緒に汗を流し、つながる。12便を計画する。<予算：730,440円></p> <p>(1)10人乗りワンBOXレンタカー、自家用車相乗り、現地集合解散で計画する (2)活動に加えてミニ視察研修など、一泊二日で地元の様子を見ることのできる企画とする (3)活動概要（詳細は活動日程参照）</p> <p>①kfopグリーンプロジェクトを年4回計画する。 ②田植え、稲刈りは「葛尾村、浪江町、長井市」で、5月と9月～10月で計画。 ③浪江町の花弁栽培の手伝いを計画する（繁忙期の手伝い） ④田村市農家のホップ収穫手伝い ⑤吾妻山麓醸造所の手伝い</p>
-----------	---

《事業2》 連携活動 事業担当：東、渡辺、長崎

<p>計画</p>	<p>被災・避難当事者のためのつなぎ手となり、他団体や行政との連携を図る。年4回程計画する。<予算：172,000円></p> <p>(1)各種交流会、情報連携会議に出席する (4)かながわ避難者と共にあゆむ会（以下あゆむ会）の団体会員を継続する あゆむ会費：5,000円 (5)その他、JCN、連福など支援団体登録も継続する</p>
-----------	---





<第4号議案> 2023年度活動計画 [報告:渡辺]

《事業3》 視察研修 事業担当：渡辺、東

計画	<p>福島県内の地域を訪問して視察研修を実施し、福島の当時・今・これからを伝えていく 11月に計画する。<予算：339,000円> 団体として継続して視察研修を実施していく。</p> <p>(1)実施形態：中型バス、一泊（各自実費） (2)実施時期：2023年11月19日（土）～20日（日）で計画（仮置） (3)視察計画：2023年3月31日解除の浪江町 大堀地区、津島地区など検討、他</p> <p>①宿泊費、飲食費は参加者実費 ②参加費：100,000円（@10,000円（バス代参加者支払い分）×最低10人）</p>
----	--

《事業4》 情報発信 事業担当：東、渡辺、平野 市民活動フェア：矢島

計画	<p>講演会、勉強会、オンラインイベント等を通じて、福島の現状、生の声を神奈川に伝える。 勉強会、講演会、市民活動フェアを計画する。<予算：239,000円></p> <p>(1)勉強会：2023年6月4日（日） (2)講演会：2024年1月13日（土）（講師候補は、会員の提案等により調整していく） (3)市民活動フェア2023：2023年11月17日（金）～19日（日） (4)9都県防災訓練（2023年9月1日（金）） (5)第8回ぼうさいこくたい神奈川 横浜（2023年9月17日（日）～18日（月））</p>
----	---





<第4号議案> 2023年度活動計画 [報告:渡辺]

《事業5》 災害復旧支援 事業担当：平野、東、渡辺

計画	<p>発災時に機動的に動く。 災害時の支援要請に応じ活動する。 <予算：3,000円></p> <p>(1)国内で自然災害等が発生した場合に現地活動に限らず、動ける体制整備。 (2)かながわ災害ボランティア活動支援室登録団体としての活動を行い、平時から他団体との情報交換や連携が可能な関係を築く (3)相模原災害ボランティアネットワーク（以下SSVN）に団体登録する。団体会費3,000円</p>
----	---

《維持管理》 現地訪問等 担当：渡辺、東

計画	<p>福島県内の民間団体、個人、行政とのつながりの維持を目的とした現地訪問を実施する。 その他、団体維持管理 <予算：359,702円></p> <p>(1)総会：6月4日 (2)維持管理現地訪問、4回計画 (3)定例会は四半期ごとにリアルで開催する、他オンライン（10:00-12:00）で開催する。 定例会後にFree交流の場も設ける</p>
----	---

《有志活動》

計画	<p>スポット。「美味しいふくしま」など</p>
----	--------------------------

<第4号議案> 2023年度予算計画 [報告:渡辺]

科目						事業 部門計	維持管理	(単位:円)
	事業1 現地活動	事業2 連携活動	事業3 視察研修	事業4 情報発信	事業5 災害支援			合計
I 経常収益								
※1 1. 受取会費(新規) 【事業計画	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 2. 受取寄付金(新規) 【事業計画	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 3. 受取支援金等 【事業計画	100,000	0	0	0	0	100,000	200,000	300,000
※1 4. 受取目的寄付等 (※2助成金)【事業計画	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 5. 事業収益(参加費) 【事業計画	100,000	0	100,000	100,000	0	300,000	0	300,000
※1 6. 前期繰越金(寄付)	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 7. 前期繰越金(目的)	331,544	172,000	299,000	0	3,000	805,544	0	805,544
※1 8. 前期繰越金(会費)	0	0	0	0	0	0	0	0
※1 9. 前期繰越金(会費)	198,896	0	0	139,000	0	337,896	59,702	397,598
9. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	530,440	172,000	299,000	139,000	3,000	1,143,440	59,702	1,203,142
→【事業計画計	730,440	172,000	399,000	239,000	3,000	1,543,440	359,702	1,903,142
経常費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	530,440	172,000	299,000	139,000	3,000	1,143,440	59,702	1,203,142



今後の運営・活動へ討議・意見交換

kfop活動の方向について（役員、正会員、賛助会員、一般会員他全員で）

初期の街中掃除から始まり、小高区家屋片付け→草刈・伐採→水害・地震被災→農業支援、お祭り・復興応援へと、地元の状況の変化に合わせて、活動も変化してきた。正会員も80名から50人、30人と変遷している。現在までは、役員、事業計画、報告等もしっかり行ってきた。その中で役員のマンパワー不足の状況でもある。これからは、報告は負担のない形にして、活動は行ける人で行く、そして福島に関わり続ける。と考えている。
①体制（含む役員）、②報告、③事業内容について皆さんで討議。意見交換していただき、今後の活動へ反映していきたい。

具体的には以下。

①体制（役員5名、監事1名の体制を堅持してきた。今後どう進めて行くと良いか。）

・意見・討議集約：

②報告（記録として残すことが望ましい。会員のマンパワーを最大限に活用して報告書を如何に残すか。今後どう進めて行くと良いか。）

・意見・討議集約：

③事業（事業1：現地活動、事業2：連携活動、事業3：視察研修、事業4：情報発信（講演会、勉強会）、事業5：災害復旧支援と基本的な事業を行い、計画・実績も取りまとめている。会員のマンパワーを最大限に活用して如何に活動するか。今後どう進めて行くと良いか。）

・意見・討議集約：





福島の現況報告 [報告:東]

別資料でご報告





かながわ「福島応援」プロジェクト

2023年度 定例総会（第12回）

福島の元気に！

福島的笑顔に！

福島に長く関わる！

「福島を訪れ、現地の方々の声を聞きましょう」

本日の予定は、これで全て終了となります。

これからも宜しくお願ひします。

End